

熊 本 県

熊 本 県 退 職 校 長 会

結成 昭和 46 年 12 月 5 日

1 本会の概要（現在までの歩み）

昭和46年12月5日に会員392名で設立総会を行い結成以後、会員数はピーク時で3,042名（平成19年度）を数えたが、少子化や平成の市町村大合併による統廃合が続き学校数も減少し、下降の一途をたどるようになった。公立高等学校退職校長会が分離したこともあり、令和6年度の会員数は2,300名となった。

本会は、「学校の応援団」「生きがいくくり」「心の安らぎの場」を三本柱に「誇りと絆を大切にした風格ある退職校長会」をスローガンに掲げ、12郡市の連合体として各郡市の独自性を生かした活動を行っている。令和3年3月に「結成50周年記念誌」を刊行し、本会の歩みや各郡市の活動等を紹介している。

2 現状と最近の活動状況

(1) 現状

定年延長制の導入や価値観の多様化などで入会者が激減しており歯止めがかからない状況である。そのため、令和6年度に退職予定者対象に「県退職校長会の案内」パンフレットを作成し勧誘活動に役立てるようにした。また、財源確保のため、諸会議の見直しや事務経費等の削減などの工夫をしながら活動を行っている。

その他、役員の高齢化が進み、後継者不足が深刻な課題となっている。



《入会案内のパンフレット》

(2) 最近の活動状況

本会は、年1回の総会、年5回の理事会（各郡市長が出席）、年3回の事務局長会、年2回の専門部全体会を開催して、課題の共有や郡市の活動について情報交換を行い連携強化に努めている。

特色のある活動の一つとして、熊本市退職校長会が主催して、毎年11月に「教育の日」にちなんで「くまもと教育・文化フォーラム」を開催している。退職校長会、現職小中学校長会、教育委員会、PTA、児童生徒が一体となった発表会を実施し、教育に関心を深める機会としている。



《フォーラムでの児童による合唱》